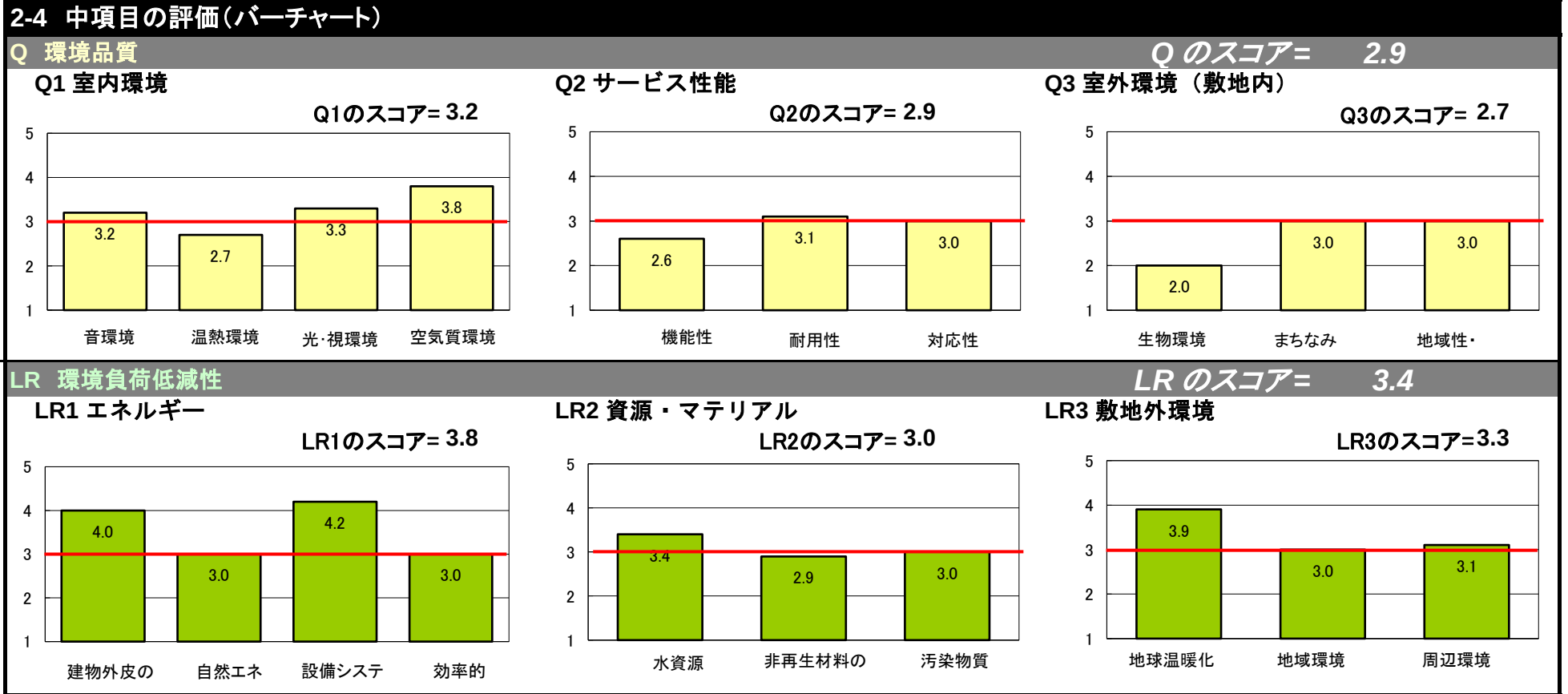
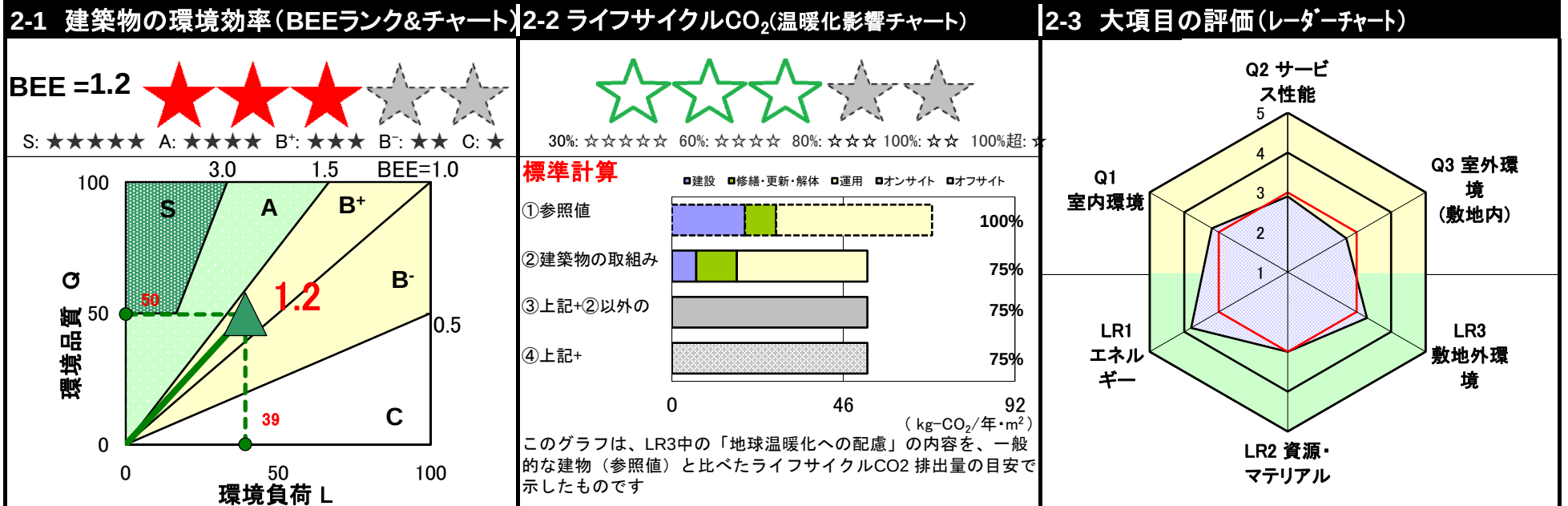


1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)神奈川県海老名市柏ヶ谷計画	階数		
建設地	海老名市柏ヶ谷字天谷原631番1他	構造		
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日		
敷地面積	2,673 m ²	作成者		
建築面積	602 m ²	確認日	2024年11月5日	
延床面積	5,630 m ²	確認者		
			(株)日企設計一級建築士事務所	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
相模鉄道相鉄線かしわ台駅から徒歩2分の、第一種住居地域に、共同住宅をRC造・地上13Fにて計画した		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級5を満たす計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BEI=0.78、LED照明設備を採用。	節水型の水栓や便器を採用している。	適切な量の駐輪場、駐車場を確保し、周辺道路の渋滞緩和対策として、車両出入り口をOUTとINそれぞれを専用を設置している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される